

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成27年6月18日(2015.6.18)

【公開番号】特開2014-97405(P2014-97405A)

【公開日】平成26年5月29日(2014.5.29)

【年通号数】公開・登録公報2014-028

【出願番号】特願2013-269706(P2013-269706)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/60 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/60

【誤訳訂正書】

【提出日】平成27年4月28日(2015.4.28)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 6 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 6 7】

使用に当たって、外科医は、解放スライド 4 1 2 を外側ジョー 4 1 0 に対して摺動して元に戻し得る。これにより、内側ジョー 4 0 8 に対して外側ジョー 4 1 0 が開く。バー又はピンが外側ジョー及び内側ジョー 4 1 0、4 0 8 の間の横方向の切れ目にあるとき、解放スライド 4 1 2 は、外側ジョー 4 1 0 の前方に向かって移動させられるか又は素早く戻され得る。これによりジョーが閉じられ、ピン又はバーを分離しないように確実に保持するが、しっかりと固定しない。従って、これは、ピン又はバーがクランプ装置 4 0 0 の自由度に従って移動することを可能にする仮ロック位置である。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

創外固定システムのためのクランプ装置であって、

ヨー軸を有する支柱要素と、

第 1 の外側ジョーと、

前記外側ジョーに面した内側面を有する第 1 の内側ジョーであって、前記外側ジョー及び内側ジョーは、前記支柱要素に固定され且つ前記ヨー軸のまわりで回転可能であり、共に第 1 の固定要素によって画定されるロール軸に沿って前記第 1 の固定要素を受け入れるための開口部を形成する第 1 の内側ジョーと、

前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーの間に前記第 1 の固定要素を受け入れる開状態から前記第 1 の固定要素が前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーの間から外れることを防止するが前記第 1 の固定要素が前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーに対して摺動及び回転することを可能にする仮ロック状態へと前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーを解放するように構成されたトリガーシステムとを含み、

前記トリガーシステムは、前記第 1 の内側ジョーに移動可能に取り付けられた解放要素

と、前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーを前記仮ロック状態にするために前記第 1 の外側ジョーを前記第 1 の内側ジョーに向かって旋回させるように前記解放要素を付勢する付勢要素とを含む、クランプ装置。

【請求項 2】

前記解放要素は、2 つのグリップと、前記 2 つのグリップの間で横方向に延びるバーとを含み、前記バーは、前記付勢要素及び前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーの一方と相互作用する、請求項 1 に記載のクランプ装置。

【請求項 3】

前記解放要素は、前記第 1 の内側ジョーと第 1 の外側ジョーを前記仮ロック状態にするよう摺動可能に前記第 1 の外側ジョーと係合する、請求項 1 に記載のクランプ装置。

【請求項 4】

締め付け要素を締め付ける動作により前記ジョーがロック状態にロックされるように構成された締め付け要素を含み、前記ロック状態は、前記第 1 の固定要素が前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーの間から外れることを防止し、且つ前記第 1 の固定要素が前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーに対して摺動及び回転することを防止する、請求項 1 に記載のクランプ装置。

【請求項 5】

前記第 1 の内側ジョーと第 1 の外側ジョーが第 1 のクランプに含まれ、
第 2 のクランプを更に含み、前記第 2 のクランプは、
第 2 の外側ジョーと、
前記第 2 の外側ジョーに面した内側面を有する第 2 の内側ジョーと
を含み、
前記第 2 の外側ジョーと第 2 の内側ジョーは、共に創外固定システムの第 2 の固定要素を受け入れるための開口部を形成する、請求項 1 に記載のクランプ装置。

【請求項 6】

前記トリガーシステムは第 1 のトリガーシステムであり、
第 2 のトリガーシステムを更に含み、
前記第 2 のトリガーシステムは、前記第 2 の外側ジョーと第 2 の内側ジョーを、開状態から前記第 2 の固定要素が前記第 2 の外側ジョーと第 2 の内側ジョーの間から外れることを防止するが前記第 2 の固定要素が前記第 2 の外側ジョーと第 2 の内側ジョーに対して摺動及び回転することを可能にする仮ロック状態まで解放するように構成される、請求項 5 に記載のクランプ装置。

【請求項 7】

前記第 2 のトリガーシステムは、前記第 2 の内側ジョーに移動可能に取り付けられた解放要素と、前記第 2 の外側ジョーと第 2 の内側ジョーを前記仮ロック状態にするために前記第 2 の外側ジョーを前記第 1 の内側ジョーに向かって旋回させるように前記解放要素を付勢する付勢要素とを含む、請求項 6 に記載のクランプ装置。

【請求項 8】

前記解放要素は、把持可能部と、前記付勢要素及び前記第 2 の外側ジョーと第 2 の内側ジョーの一方と相互作用する横方向に延びるバーとを含む、請求項 7 に記載のクランプ装置。

【請求項 9】

前記第 2 のトリガーシステムは、前記第 2 の外側ジョーと第 2 の内側ジョーの一方に旋回可能に取り付けられた解放要素を含み、前記解放要素は、前記第 2 の外側ジョーと第 2 の内側ジョーの前記一方を前記仮ロック状態に付勢するために、前記第 2 の外側ジョーと第 2 の内側ジョーの他方と摺動するように係合する、請求項 6 に記載のクランプ装置。

【請求項 10】

締め付け要素を締め付ける動作により前記第 1 の外側ジョー及び第 1 の内側ジョーと前記第 2 の外側ジョー及び第 2 の内側ジョーとがロック状態にロックされるように構成された締め付け要素を含み、前記ロック状態は、前記第 1 の固定要素が前記第 1 の外側ジョー

と第 1 の内側ジョーの間から外れることを防止し、前記第 1 の固定要素が前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーに対して摺動及び回転することを防止し、前記第 2 の固定要素が前記第 2 の外側ジョーと第 2 の内側ジョーの間から外れることを防止し、且つ前記第 2 の固定要素が前記第 2 の外側ジョーと第 2 の内側ジョーに対して摺動及び回転することを防止する、請求項 6 に記載のクランプ装置。

【請求項 1 1】

前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーを前記開状態に付勢する付勢部材を更に備える、請求項 1 に記載のクランプ装置。

【請求項 1 2】

前記開状態において、前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーの間の開口部は、前記第 1 の固定要素を受け入れるために拡張可能であり、前記仮ロック状態において、前記解放要素の少なくとも一部が前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーの移動を機械的に妨害して前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーが前記開状態に移動するのを防ぐ、請求項 1 に記載のクランプ装置。

【請求項 1 3】

前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーの移動を機械的に妨害する前記解放要素の少なくとも一部は、前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーが仮ロック状態にあるとき、前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーの間に配置される、請求項 1 2 に記載のクランプ装置。

【請求項 1 4】

前記トリガーシステムは、前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーの一方の前記第 1 の外側ジョーと第 1 の内側ジョーの他方に対する移動の際に、前記開状態から前記仮ロック状態へ素早く動くように構成される、請求項 1 2 に記載のクランプ装置。